

# 野党が介護・障害福祉の賃上げと訪問介護緊急支援の法案を提出

1月29日、野党は「介護・障害福祉従事者処遇改善法案」と「訪問介護緊急支援法案」を衆議院に提出した。高齢者福祉・障害福祉職場の職員を対象にした月1万円の賃上げと、24年度の介護報酬改定で基本報酬を引き

下げられた訪問介護の事業者に支援金を支給し、次回の27年度を待たずに訪問介護の報酬改定をおこなうもの。衆院選で野党が多数になり、力関係が変わってきた。制度と政治を変えて職場と生活を改善していこう。

# 福祉のなごま

2025年  
3月号  
第395号  
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA  
TEL 03-5687-2901(代) FAX 03-5687-2903  
メールアドレス mail@fukuho.org  
URL http://www.fukuho.info/  
X(旧ツイッター) @fukuho\_info  
発行責任者/土田昭一  
2025年3月5日発行

2024年12月7日の「組合結成を祝う会」。支部、地協などのなかまとともに全国のなかまからのメッセージにも励まされて



## 和歌山支部 みなべ愛之園こども園分会

メール相談から対話と学びあい  
で分会結成&改善実現！

# みんな辞めていく... どうにかならんのかな？

職員の仕事が組合経験のあるなかまを動かした

大量退職の原因は、低賃金と休みが取れないことなどです。現場はひたひたで、「このままでは保育の質が保障できず、3年目が迎えられない」との不安が広がりました。変化をつくるきっかけは、一人の職員のつぶやきでした。「何でこんなに給料が安いのか。休みも取れへんし、みんな辞めていく。どうにかならんのかな」。三谷安希さんは、労働条件を改善するために労働組合があることを思い出しました。



組合結成の中心を担った5人のなかま。前列左が分会長の三谷さん

習会が開催されました。学ぶことで組合への興味・関心は高まりましたが、「管理職を敵に回すよう怖い」「もっと働きにくくなるのでは」との不安も出されました。

なかまを信じて対話を重ねて困難を乗り越えた

8月10日、職員だけで協議しました。中心メンバーから「みんなで加入して立ち上がる。そうじゃないと変わらないし、意味をなさない」との呼びかけがあり、組合の必

### 誰もが発言できる場づくり 思いの共有が団結を深める

要性が議論されました。10月28日の「分会結成意思統一集会」で16人での分会結成を決めました。11月5日に法人に組合結成を通告し、25日に団体交渉を実施しました。

団交の成果に組合の力を確信

団交には、支部と阪和地協の支援のもと、分会員12人が参加し、23年度の公定価格5.2%引き上げ分による1人あたり約18万円の支給、年休5日取得義務と労働時間管理の徹底などを勝ちとり、職員代表も組合から選出しました。組合の力を確信したことで、「24年度の公定価格10.7%増をベースアップにつなげよう」と、次への意欲が生まれています。自分たちの力で現状を変えられるのか」と懐疑的だった意識が、成功体験により180度転換しました。

悪気はまったくなく、むしろ当然のこととして善意で使われていても、モヤモヤとする言葉がある。テレビなどのメディアで、年配の芸能人が若い世代について「今の若い子たちは...」と表現することは珍しくない。私がかかわる組合活動でも同様の。中堅・ベテランの人が、主に20代の組合員を「若い子」と、1年目の職員を「1年目の子」と言っている場面によく出くわす。以前に、そう言われていることについて、若い組合員が私に「私、子どもじゃないんですけど」と、違和感をこぼしてくれたことがあった。伝えてくれたことで、まったく意識していなかったことに初めて気づくことができて、ハッとさせられた。

すでに成人して社会人として働いている。また、選挙権が18歳に引き下げられ、有権者になって数年が経っている。そのような人たちが「子」と呼んでしまうことは、適切なのだろうか。「職員」の方が受けとめられやすいのではないかと。特に労働組合では、1年目でも40年目でも対等で、一人ひとりを大切な存在として尊重しあうことが、より求められる。言葉は、関係性と時代のなかで一人ひとりが変えていくものだ。対話と学びあいで、モヤモヤをうけとめあって、前向きに指摘しあえる労働組合でありたい。(民谷)



# 主 張

## 福祉のなかま 今月の主 張

4月からの主 張は、福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーンをすすめる。すべての新人職員を中心に組合未加入者に、福祉のなかま 4月号・準備OK? 4月スタート

場へ新入職員を迎える。入職して間もない時期は、戸惑いはかりで、特に緊張感が高く、不安も大きい。先輩から名前を呼んで声をかけ、フォローしていく気持ちや伝え、適切なサポートが効果的。不安

えたい。一人ひとりに違いや個性があることを前提に、対話をすすめて。信頼を築いて相談してもらえる関係になるには、先輩が自分の過去の失敗を話すことが効果的。不安

屋)にある。長時間の工場労働で疲れた労働者は、バブに集まった。日々の愚痴を要求に変え、ストライキなどに立ち上がり、一時的なものではない組織を運営するに至った。あわ

3月  
6日(木) 福祉保育労中央行動  
12日(水) 集中回答指定日 この日までに回答を求めます  
13日(木) みんなのじんけんまもれる福祉職場に3.13賃上げ・増員アクション  
回答を引き出して団体交渉をおこない、賃上げ・増員の実現に向けて各地で声をあげる行動の日です。  
19時~20時30分  
2025国民春闘賃上げ回答特番YouTubeLive

5月  
1日(木) 第96回メーデー

とりのくみのお知らせ

### 組合活動のツボ

## 13 分会会議を見直すレジュメをつくる

会議や打ち合わせなどで出席者に配られる資料をレジュメと言います。話しあいたいポイントをまとめたものです。具体的には、当日の議題と考えあうための要点、項目ごとのおおよその時間などを記載します。事前に配布しておく、考えて会議に臨むことができます。簡単な打ち合わせでも、箇条書き程度のレジュメがあると、ポイントを共有したうえで話しあいをすすめることができます。今回特に話しあいたいというテーマについては、視点や選択肢などを具体的に示すことも重要です。一人で悩まずに、相談しながら作成すると視野も広がりますよ。

★連載「組合活動のツボ」は今回で終了し、4月号からは新企画が始まります。

# 3.13賃上げ・増員アクション みんなのじんけんまもれる福祉職場に



13日の「みんなのじんけんまもれる福祉職場に3.13賃上げ・増員アクション」では、全国の地方組織と職場・分会でさまざまな行動を届けます。一人ひとりが「みんなのじんけんまもれる福祉職場に」のワッペンシールを身につけて就労し、職場や地域で宣伝用チラシやカードやメッセージ用紙の掲示、春闘チラシの

ワッペンシールを身につけて就労 職場・地域での宣伝に Xでの発信も

# もうだまぐんぐん取れない



3月13日、福祉保育労は、「みんなのじんけんまもれる福祉職場に3.13賃上げ・増員アクション」を全国各地で展開します。要求書の提出、回答の引き出し、団体交渉などを踏まえて、法人が要求実現を強く迫ります。そのもとで、社会や政治に大幅な賃上げ・増員などを保障する制度改善を求めます。利用者や私たち、みんなの人権を守る福祉職場にするために、みんなで声をあげましょう。

3月13日のQRコードはこちら

みんながつくる参加型企画  
2025 国民春闘 賃上げ回答特番 YouTubeLive  
全国リレー中継  
ストライキの速報も!

3.13(木) 19:00~20:30  
4.11(金) 19:00~20:30

3月13日にこのワッペンを身につけるんじゃよ!

配布と対話をすすめて、賃上げ・増員の必要性を大きくアピールします。賃上げや増員が必要なのか、自分の言葉で改善の必要性を伝えていかに理解と共感を広げましょう。分会

職場で集まる時には、4月からの「福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーン」の準備も話題にしましょう。

メッセージ用紙に思いを書いて SNSでの発信・拡散も

### 3月13日の主な行動内容

- ワッペンシールを身につけて就労
- 昼休みなどで集会
- 朝・夕などに職場の前や都道府県庁・駅頭・地域で宣伝
- 福祉保育労おしらせ・おさそいキャンペーンの周知と計画づくり
- #みんなのじんけんまもれる福祉職場に #労働組合で声をあげよう #賃上げ・増員アクション でX(旧Twitter)発信・拡散を
- 19時~20時半 「2025国民春闘賃上げ回答特番YouTubeLive」

#みんなのじんけんまもれる福祉職場に

思いを掲げるメッセージ用紙

物価高騰の影響は切実です。24春闘で団体交渉の開催が増えたことも、25春闘では「たたく労働組合へのパージョニアップ」をさらにめざして、特に団体交渉の開催を追求していきま

250313YouTubeLiveのQRコード

労働組合のバージョンアップ 団体交渉を軸にアクションへ

深めてまいります。7月におこなわれる参議院選挙で政治を変える力をつけていきたいと思います。

### 九州地協 労働学校

2月2日  
対話の講義と演習で 誘うトレーニングに挑戦!

23人が参加し、東北地協と同様に「なかまを増やす組合道場」をおこないました。感想アンケートには、事例の報告と職場にあてはめた検討に「自分本位にならないようにして組合に誘いたい」、対話の講義・演習は「言葉に出すことが苦手なので、アサーティブの手法をつかってお互いに気持ちのいいかわりしたい」などの声寄せられました。

### 中四国地協 労働学校

2月16日  
健康で働き続けられる職場環境へ ホンネのトーク会を開催

オンライン開催で26人が参加。中央本部役員から25春闘の報告のあと、「労働組合の役割」「就業規則の見直し」「賃上げへのとりくみ」「ジェンダー平等宣言」の4グループで、ホンネのトーク会を実施。「非正規労働者の賃上げを訴えたい」「今後ジェンダー問題を意識したい」「同じ志をもつなかまと気兼ねなく話したい」などの感想が出されました。

### 福井・石川・滋賀地協 労働学校

2月9日・北陸 2月10日・滋賀  
健康の大切さと身体の使い方 団体交渉の基本的学びと交流も

北陸会場では、腰痛の慢性化やメンタルシクでの休業が起きていることから、福田ひとみさん(元滋賀支部執行委員長)を講師に、健康の大切さや職場での対応の仕方を学び、身体の使い方やケアの仕方についてもレクチャーを受けました。滋賀会場では、「団体交渉をバージョンアップしよう」をテーマに、基本的な学習と参加者の交流をすすめました。

### 対話と学びあい 春闘労働学校

### 関東甲信越地協 労働学校

2月1・2日  
後半はグループに分かれて 要求内容や悩みなどを交流

1日目は、福祉保育労25春闘方針と統一要求書について、澤村書記長から説明をうけました。2日目は、小山副委員長を講師に「福祉職場の処遇改善に活かす労働基準法」と題して学習。両日とも、後半はグループに分かれて、要求内容を交流し、悩みや知恵を出しあいました。27人が参加して、神奈川からは最近加入した職場からの参加もありました。

### 東北地協 労働学校

1月18・19日  
基礎を学んで好事例を共有 職場を想定して対話の演習にチャレンジ

共済学習の後、「なかまを増やす組合道場」の基礎講座とグループ交流、活動の活性化と関係づくりで組合員を増やした事例報告と自分の職場での検討をすすめました。対話の講座のあとは、新入職員を誘うロールプレイにチャレンジ。34人が参加し、「組合の勧誘だけでなく、日常でも活かせるテーマでとても勉強になった」などの感想が寄せられました。

### 北海道地本 労働学校

1月25日  
なかまを増やす作戦を考え ホンネの要求書も作成

「組織拡大」すべての分会で要求提出をテーマに23人が参加。「月刊全労連」1月号で分会の結成と変化を執筆された宮城支部の林さんがZoomで報告し、一人ひとりがなかまを増やす作戦を考える時間へ。その後、3~4人のグループで「ホンネのトーク会」を開き、意見をふまえて、「最低でも常勤4人の増員」など、仮の要求書が完成しました。



安井 まなみさん

東海地本 副執行委員長(社会館分会)



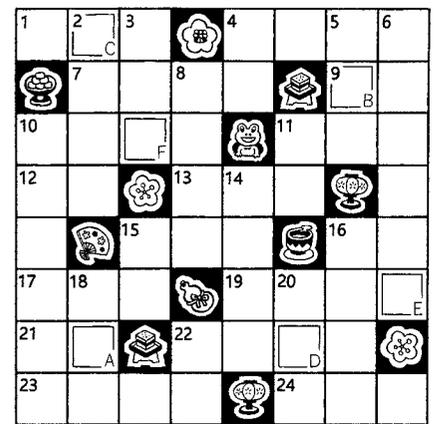
Myメッセージ

忙しさに流されることなく 平和について敏感であり続けたい

名古屋市の保育園で保育士として働き、昨年9月から東海地本の副執行委員長になりました。東海地本には平和部があり、活動として、平和行進や原水爆禁止世界大会への参加の呼びかけ、東日本大震災があった3月11日に「あすを灯すキャンドルプロジェクト」(あすキャン)、「被災地の生の声を聞く会」など、平和に関する企画をしています。

「趣味・ストレス発散法」 同世代でカラオケに行くこと!

福祉の現場で働く私たちにとって、平和はなくてはならないものです。平和部がある意味とは、「利用者や子ども、働く私たちがすべての人の人権を守りたい」「戦争に向かう国にするのではなく、いのちを守るための国になってほしい」という願いを実現するためです。しかし、人手不足や仕事量の多さに心や体が疲弊すると、平和は二の次で、目の前の仕事や生活に精一杯になってしまいます。組合員の中には「なぜ組合活動で平和を大切にしたいのか」と、組合活動と平和がつながらない人もいます。忙しい中ですが、福祉労働者が平和について敏感であり続けることが必要だと思います。平和について考える機会を提供し続け、平和を願う大切さを伝え続けていきたいです。



答え A B C D E F

【解き方】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉はなに?
■ヨコのカギ
①イスタンブールのある国
④うそ。にせ。...ニユース
⑦通ること。一方...
⑨財務省の以前の名称は大...
⑩展示会に出した品物をその場で売ります
⑪入浴時間が短いたとえ。...の行水
⑫外科医が持つ小刀
⑬きれいな声
⑮江戸の火消しの目印
⑯車を英語で
⑰何が起ころうかと感じること
⑲アメリカ大統領が居住し、執務する...ハウス
⑳クワガタ...を吹く
㉑入り交じる。玉石...
㉒のりで巻いた寿司
㉓エズやパナマの水路
■タテのカギ
②顔つき。容姿。外見
③下町ロケット。町...
④...景。...光明姫
⑤ロシア語で「魚卵」は
⑥同級生。級友
⑧恋しく思う人
⑩桜の代表的な品種
⑪サザエもホタテもこの仲間
⑭印刷物をとじて本の形にする...
⑮一、十、百、千、...
⑯運が開けて幸せに向かうこと

応募方法
答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください(地方組織・分会、氏名、住所明記)。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。
締切▶4月15日
発表▶2025年5月号
賞品▶正解者の中から5人の方に図書カード(1000円)進呈
宛先▶「福祉のなかま」編集部

1月号を読んで

やりがいを感じながらも...

東海地本・田代保育園分会 坪井 佳奈子さん
要求アンケートの特集記事を読んで、保育の仕事にやりがいを感じつつも、負担も大きくて「やめたい」と思うことも、とてもわかります。そういうことをわかりながら職業を選んだんだよね、という社会でなく、寄り添える社会であってほしいです。

全国の組合員のメッセージに刺激を受けて

京都地本・くりくま保育園分会 小林 萌子さん
「2025年わたしの挑戦」という特集で、全国のいろんな分会の方が熱い思いで活動されているのを知って、私もまずは分会に毎回参加することから始めてみたいと思いました。



絵本作家の訃報に

大阪地本・さつき福祉分会 福永 康太さん
「福祉の風」を読みました。子どもが生まれて絵本を買うことが妻と私の趣味になりました。昨年は、谷川俊太郎さんをはじめ、中川李枝子さんやいわむらかずおさん、さとうわかこさんと、著名な絵本作家の方々の訃報を耳にした年でした。寂しさを感じながらも、それをきっかけにまた知らない作品にも出会えることもありました。また新たなファンが増えたこと、これこそ谷川俊太郎さんが楽しみにされていた世界のひとつなのかなと考えた瞬間でした。

駅頭署名行動と新年会で楽しく

大阪地本・こぞせ福祉分会 渡鍋 一也さん
1月28日、寒い日でしたが、駅頭で職員を増やしてほしいと署名行動をおこないました。行動のあとは新年会を開いて、楽しく過ごしました。

あったか 共済 コーナー
組合と 共済セットで 増やそうよ!
福祉保育労 おしらせ・おさそい キャンペーン
4月~6月の共済加入でクオカード贈呈!
4月から6月までの3ヶ月間、組織拡大・強化のとりのくみとして、未加入職員に組合と共済の加入を呼びかける「おしらせ・おさそいキャンペーン」がはじまります。
すべての新入職員を含む未加入者に「福祉のなかま」や「組合リーフ」「共済チラシ」等を手渡し、福祉保育労を知らせて組合と共済の加入を呼びかけます。
未加入職員だけではなく、共済に加入していない組合員も対象で、キャンペーン期間中に新しく個人で共済に加入すると、クオカード1,000円分をプレゼント!
このチャンス! お見逃しなく!

春の年金共済 加入申し込み はじまりました
加入チャンスは年2回! 春の締切は5月15日
年金共済は2つのコースから選べます
掛金はどちらも月額5,000円から
Aコース 個人年金保険料控除の対象
加入資格: 満60歳未満の組合員
Bコース 一般の生命保険料控除の対象
加入資格: 満68歳未満の組合員
※まとまった金額を一時払いで積み増し可能→将来の備えもアップ!
パンフレットで詳細をご確認いただき、不明な点は福祉保育労共済にお気軽にお問い合わせください。
60歳を過ぎて再雇用になると、生活がさらに厳しい状況に。さらに、65歳からの公的年金も人間らしく生活できる金額ではありません。
組合員のための年金共済に加入して、将来の生活の準備をしませんか。
ぜひ分会会議の時間を活用して、福祉保育労共済の学習動画をご覧ください
役員・共済 担当者用
組合員用